

2022年度 健康科学大学 4年生(卒業時)アンケート

—結果報告—

2023年 3月

健康科学大学

調査概要

1.調査目的

本調査は、2023年3月(2022年度)に本学を卒業予定している4年生を対象に実施し、在学中に得られた成果や学修状況などを把握し、今後の授業方法の見直しや改善などで活用する。

2.調査対象 健康科学大学2022年度卒業予定者

3.調査方法 オンライン回答・(紙面回答・回収)

4.調査実施時期 配布日時:2023年1月13日

回収期限:2023年3月 3日

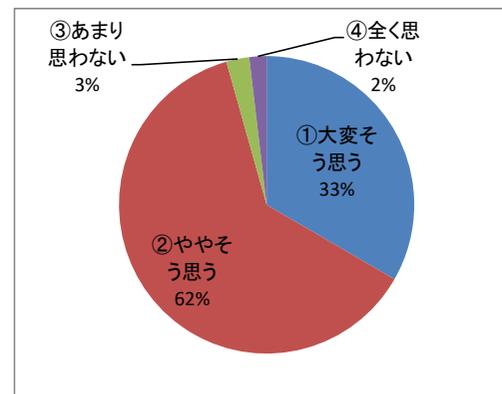
5.依頼数、回収数、回収率

区分	調査対象	依頼数	回答数	回収率
合計	対象者	182	159	87%
学科別	理学療法学科	56	51	91%
	作業療法学科	38	36	95%
	福祉心理学科	25	9	36%
	看護学科	63	63	100%

問1.本学に入學してよかったか

合計	①大変そう思う	②ややそう思う	③あまり思わない	④全く思わない
	53	99	4	3
理学療法学科	17	34	0	0
作業療法学科	8	25	2	1
福祉心理学科	3	3	2	1
看護学科	25	37	0	1

回答数159



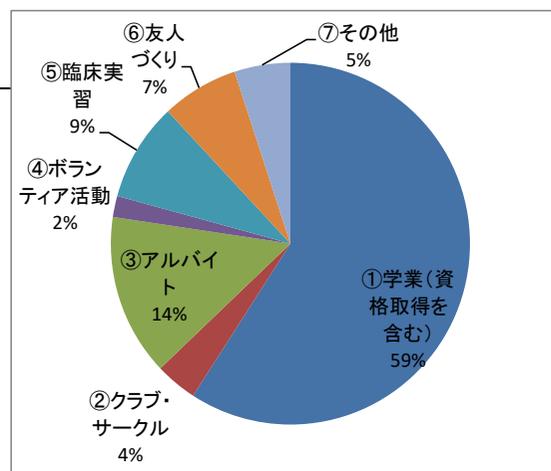
自由回答

・保健師の国家試験のサポートがとても手厚かった。
 ・先生が優しく親切だった。
 ・コロナの影響もあるかもしれないが、学費の使われ方に少し違和感を感じるがあった。
 ・周りにコンビニがなく食堂もなく雪が降った際には遠方からの通学が困難となり、非常に不便に感じるため。

問2.在学中に力を入れたこと

合計	①学業(資格取得を含む)	②クラブ・サークル	③アルバイト	④ボランティア活動	⑤臨床実習	⑥友人づくり	⑦その他
	94	6	23	3	14	11	8
理学療法学科	35	1	10	1	3	0	1
作業療法学科	19	3	3	1	5	5	0
福祉心理学科	5	0	2	0	0	0	2
看護学科	35	2	8	1	6	6	5

回答数159



自由回答

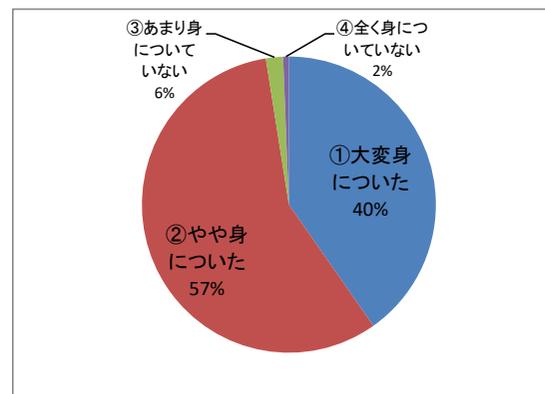
(学業を選択した意見)
 ・コロナによって家にいる機会が多かったためやりたいことができた。
 ・勉強が本業だから
 ・国家資格取得のために授業や実習を頑張ったから。
 (アルバイトを選択した意見)
 ・コミュニケーション能力を養うため。
 ・学費を稼ぐため。
 ・看護以外の職業にも興味があり、経験できるのは学生の間だけだったため。
 ・大学生だからこそできる体験を楽しむためにはお金が必要だったから。
 ・学校だけでは身につかないことを習得しようと努力したため。
 (臨床実習を選択した意見)
 ・実際の現場で看護師の動きや言動を見たうえで一つひとつ自分の技術や知識にしていた。
 ・実習は楽しかったですが、やはりこのニーズや患者さんの体調を考慮して考える看護計画などは、すごく難しいと感じました。
 (友人作りを選択した意見)
 ・県外から来たため、周りに一人も知り合いがいなかったため、たくさんの学生と仲良くした。
 (その他を選択した意見)

問3.成長力実感について

(1)思考力

合計	①大変身についた	②やや身についた	③あまり身についていない	④全く身についていない
	64	91	3	1
理学療法学科	26	25	0	0
作業療法学科	7	26	2	1
福祉心理学科	5	4	0	0
看護学科	26	36	1	0

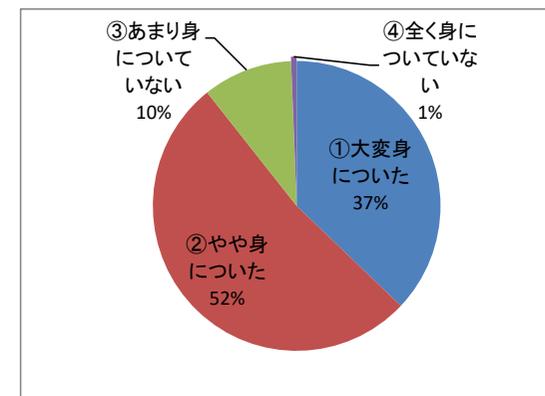
回答数159



(2)主体的に取り組む力(積極性・チャレンジ精神)

合計	①大変身についた	②やや身についた	③あまり身についていない	④全く身についていない
	59	83	16	1
理学療法学科	21	28	2	0
作業療法学科	9	19	7	1
福祉心理学科	5	4	0	0
看護学科	24	32	7	0

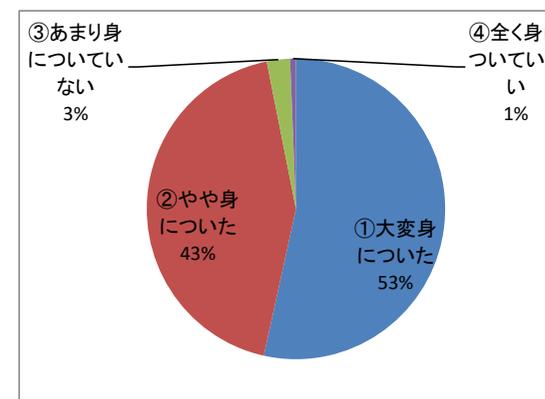
回答数159



(3)専門知識

合計	①大変身についた	②やや身についた	③あまり身についていない	④全く身についていない
	85	69	4	1
理学療法学科	34	17	0	0
作業療法学科	12	21	2	1
福祉心理学科	5	3	1	0
看護学科	34	28	1	0

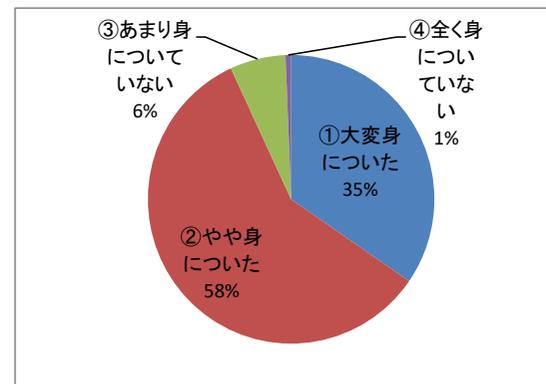
回答数159



(4)問題発見力・解決力

合計	①大変身についた	②やや身についた	③あまり身についていない	④全く身についていない
	55	93	10	1
理学療法学科	18	31	2	0
作業療法学科	9	20	6	1
福祉心理学科	5	4	0	0
看護学科	23	38	2	0

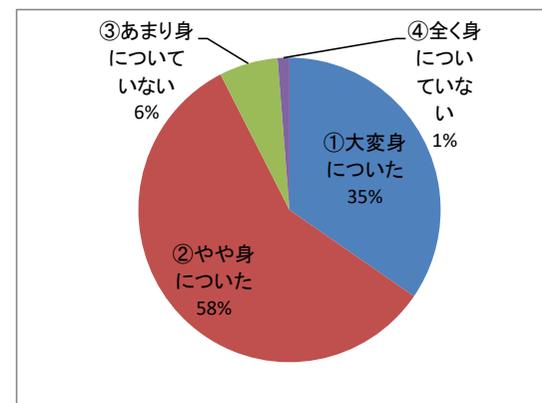
回答数159



(5)計画力・実行力

合計	①大变身についた	②やや身についた	③あまり身についていない	④全く身についていない
	55	92	10	2
理学療法学科	21	26	4	0
作業療法学科	8	22	5	1
福祉心理学科	3	6	0	0
看護学科	23	38	1	1

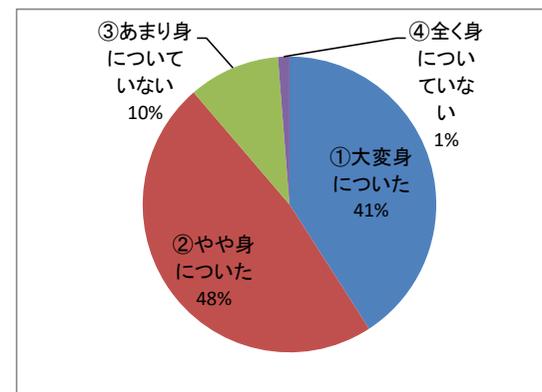
回答数159



(6)チームワーク力

合計	①大变身についた	②やや身についた	③あまり身についていない	④全く身についていない
	65	76	16	2
理学療法学科	20	26	15	0
作業療法学科	12	15	7	2
福祉心理学科	6	3	0	0
看護学科	27	32	4	0

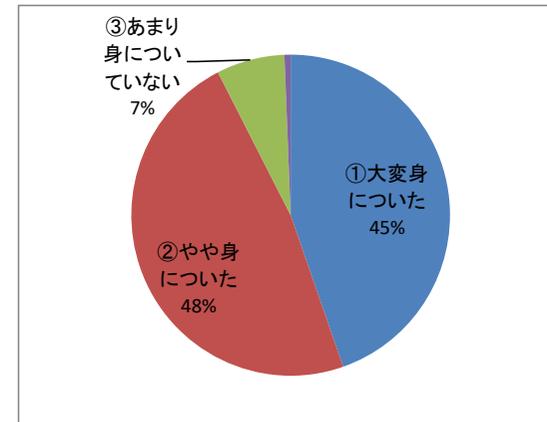
回答数159



(7)コミュニケーション力

合計	①大変身について	②やや身について	③あまり身についていない	④全く身についていない
	71	76	11	1
理学療法学科	25	23	3	0
作業療法学科	10	19	6	1
福祉心理学科	4	5	0	0
看護学科	32	29	2	0

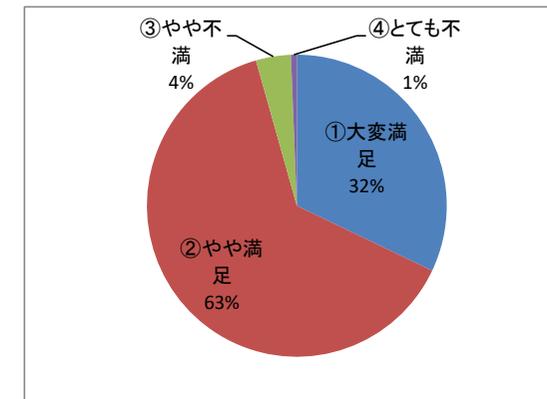
回答数159



問4.学修満足度

合計	①大変満足	②やや満足	③やや不満	④とても不満
	51	101	6	1
理学療法学科	15	34	2	0
作業療法学科	10	22	3	1
福祉心理学科	3	6	0	0
看護学科	23	39	1	0

回答数159



自由回答

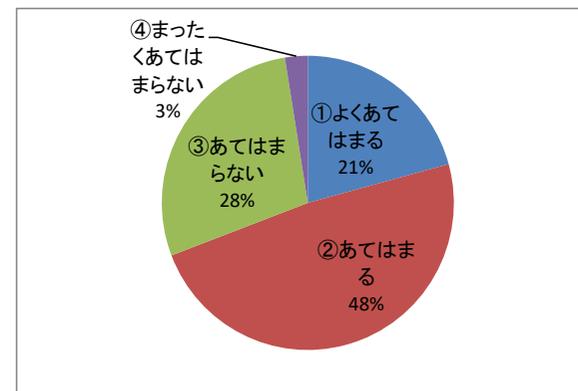
- ・学習する環境が整っていたことから、しっかり取り組めた。
- ・2, 3年次にコロナの影響で制限された。
- ・4年になってから先生に相談しづらくなった。
- ・学習時間が足りない。

問5.学修状況について

(1)計画を立てて勉強をした

合計	①よくあてはまる	②あてはまる	③あてはまらない	④まったくあてはまらない
	33	77	45	4
理学療法学科	8	32	11	0
作業療法学科	7	13	14	2
福祉心理学科	4	4	1	0
看護学科	14	28	19	2

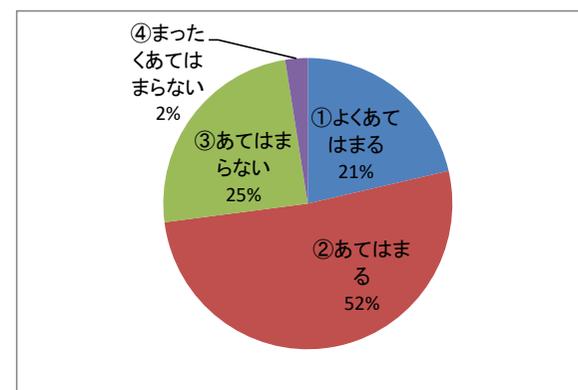
回答数159



(2)授業でわからない箇所については教員に相談するなど克服しながら勉強をした

合計	①よくあてはまる	②あてはまる	③あてはまらない	④まったくあてはまらない
	34	82	39	4
理学療法学科	9	36	6	0
作業療法学科	9	13	11	3
福祉心理学科	3	5	0	1
看護学科	13	28	22	0

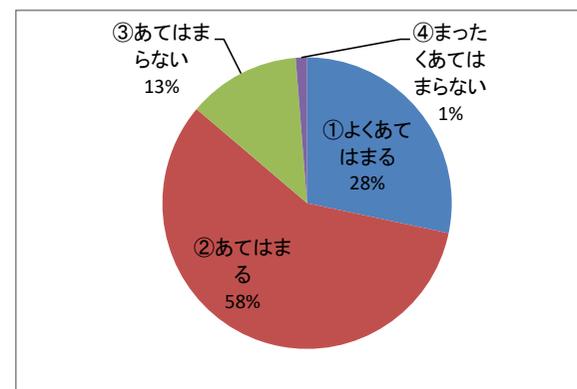
回答数159



(3)苦手科目であっても良い成績を取得しようと努力した

合計	①よくあてはまる	②あてはまる	③あてはまらない	④まったくあてはまらない
	45	92	20	2
理学療法学科	22	24	5	0
作業療法学科	5	21	8	2
福祉心理学科	3	8	1	0
看護学科	15	42	6	0

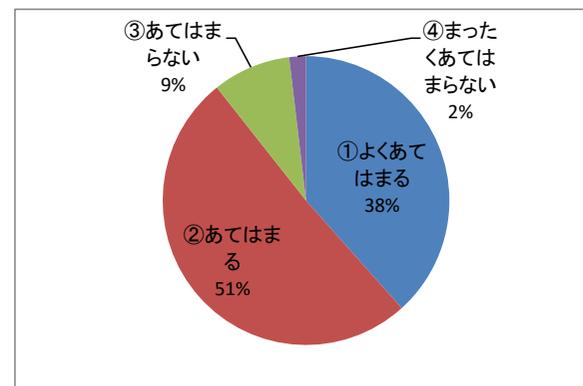
回答数159



(4) 学業と私生活の時間を有効活用していた

合計	①よくあてはまる	②あてはまる	③あてはまらない	④まったくあてはまらない
	61	81	14	3
理学療法学科	17	32	2	0
作業療法学科	8	19	7	2
福祉心理学科	5	2	2	0
看護学科	31	28	3	1

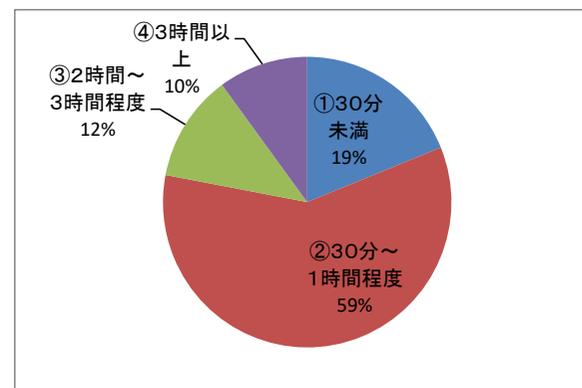
回答数159



(5) 単位取得のための学修時間(予習復習時間)について

合計	①30分未満	②30分～1時間程度	③2時間～3時間程度	④3時間以上
	30	94	19	16
理学療法学科	8	29	8	6
作業療法学科	9	20	1	6
福祉心理学科	1	5	1	2
看護学科	12	40	9	2

回答数159

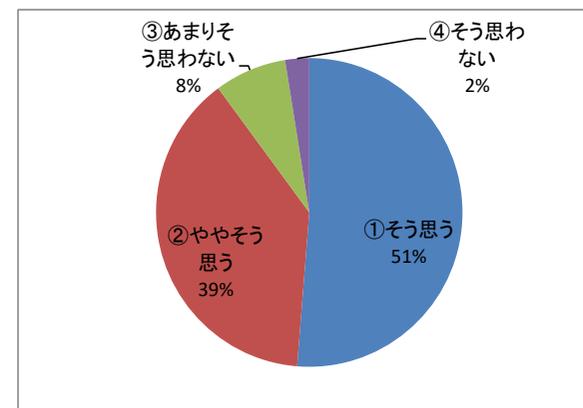


問6. 進路満足度

(1) 希望通りの進路か

合計	①そう思う	②ややそう思う	③あまりそう思わない	④そう思わない
	81	61	12	4
理学療法学科	21	26	2	2
作業療法学科	14	19	2	0
福祉心理学科	6	0	1	2
看護学科	40	16	7	0

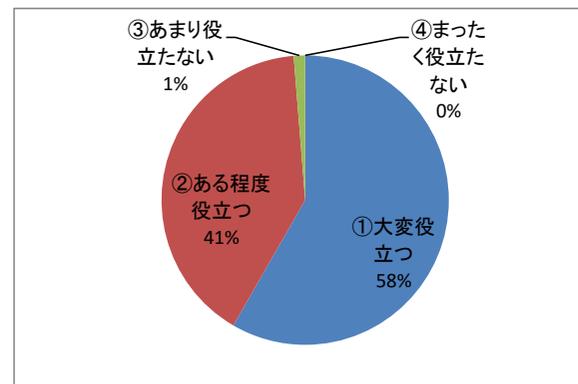
回答数158



(2)大学で学んだことが進路に役立っているか

合計	①大変役立つ	②ある程度役立つ	③あまり役立たない	④まったく役立たない
	91	63	2	0
理学療法学科	30	21	0	0
作業療法学科	18	15	1	2
福祉心理学科	5	2	1	0
看護学科	38	25	0	0

回答数158

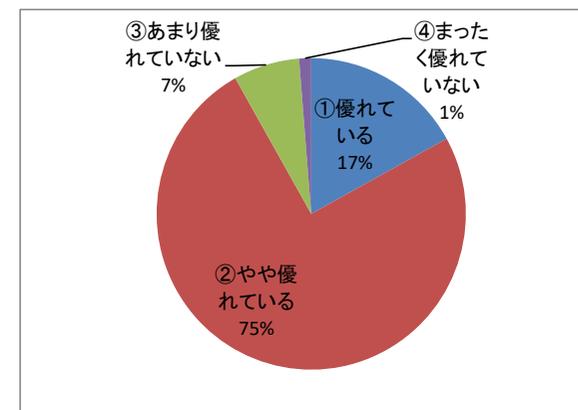


問7.大学に対する意見

(1)授業方法

合計	①優れている	②やや優れている	③あまり優れていない	④まったく優れていない
	27	119	11	2
理学療法学科	10	36	5	0
作業療法学科	3	27	4	2
福祉心理学科	1	7	1	0
看護学科	13	49	1	0

回答数159



自由回答

・特論の授業に関して問題の解説のみであったため、もう少ししっかりと知識を教えてほしい授業がいくつかあった。
 ・授業によってわかりやすさの差が大きい
 ・国試対策に何か行ってほしかった。
 ・教科書を一緒に読んでいるだけのようなか身のない

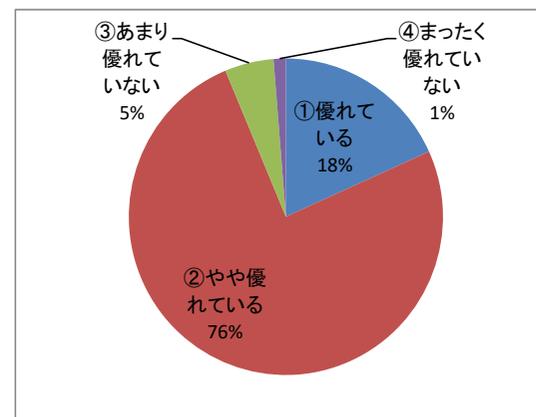
(2)カリキュラム編成

合計	①優れている	②やや優れている	③あまり優れていない	④まったく優れていない
	29	120	8	2
理学療法学科	9	39	3	0
作業療法学科	4	26	4	2
福祉心理学科	2	7	0	0
看護学科	14	48	1	0

回答数159

自由回答

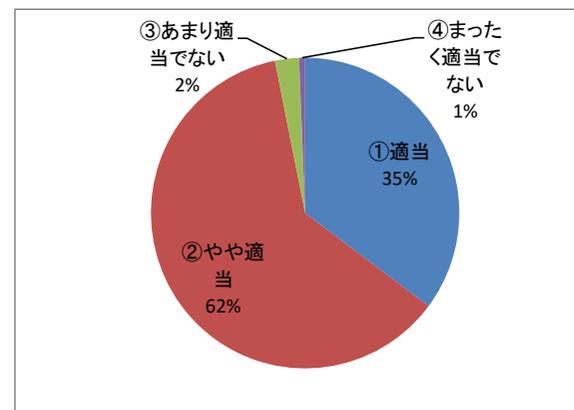
・国試対策に何か行ってほしかった。
 ・国試対策をもっと早くからしたかった。4年時の実習は1回にしたほうがいいのではないかと
 思った。



(3)成績評価

合計	①適当	②やや適当	③あまり適当でない	④まったく適当でない
	56	98	4	1
理学療法学科	16	34	1	0
作業療法学科	14	21	0	1
福祉心理学科	5	3	1	0
看護学科	21	40	2	0

回答数159



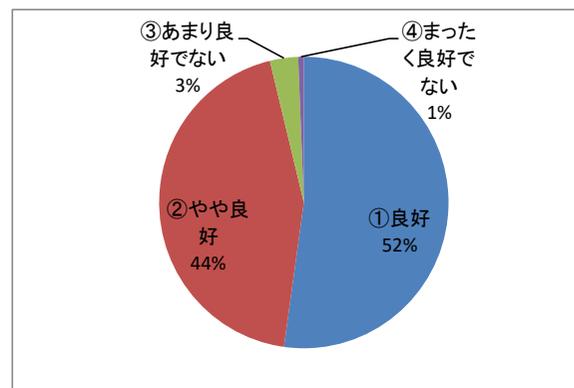
(4)教員との関係

合計	①良好	②やや良好	③あまり良好でない	④まったく良好でない
	83	70	5	1
理学療法学科	27	23	1	0
作業療法学科	16	16	3	1
福祉心理学科	7	2	0	0
看護学科	99	29	1	0

回答数159

自由回答

・グループワークなどは特に担当教員により成績の差が大きかった。
 ・特に良好・不良とも言えないあまり関わりがなかった気がするが、就職や委員会、サークルではお世話になったため、感謝している。



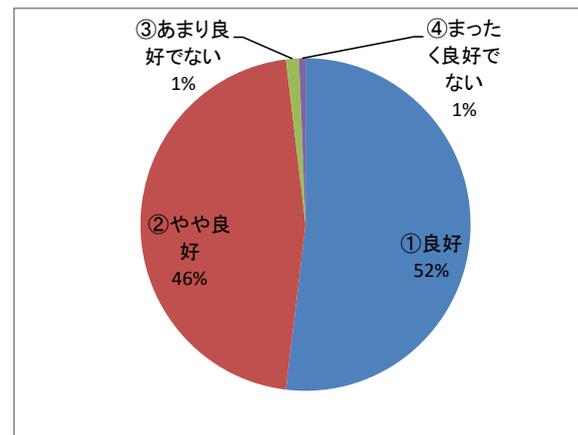
(5)職員との関係

合計	①良好	②やや良好	③あまり良好でない	④まったく良好でない
	82	73	2	1
理学療法学科	27	22	2	0
作業療法学科	11	24	0	1
福祉心理学科	7	2	0	0
看護学科	37	25	0	0

回答数158

自由回答

・事務室の人はみんな面倒見がよく、お世話になった。



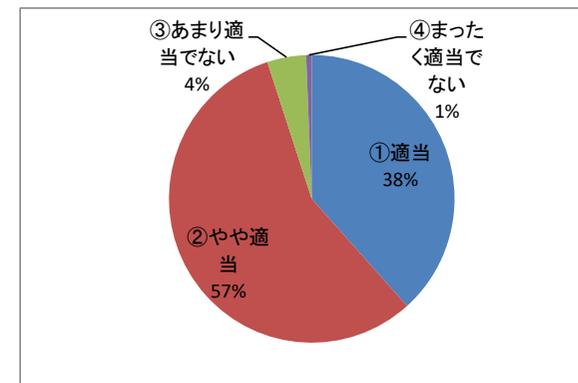
(6)学生支援および就職支援

合計	①適当	②やや適当	③あまり適当でない	④まったく適当でない
	61	90	7	1
理学療法学科	20	29	2	0
作業療法学科	9	22	4	1
福祉心理学科	4	4	1	0
看護学科	28	35	0	0

回答数159

自由回答

・教員によって就職における指導の仕方に差があったと感じる。統一してカリキュラムを組む必要があると感じた。



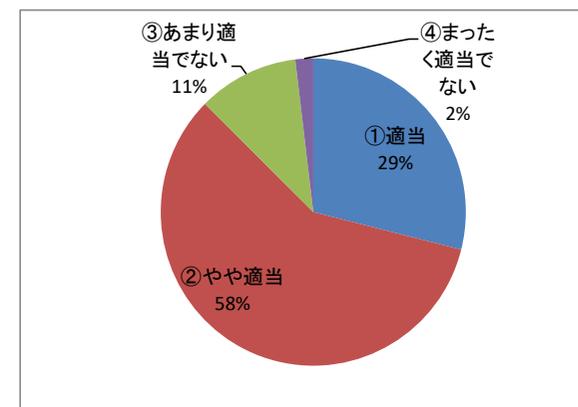
(7)課外活動

合計	①適当	②やや適当	③あまり適当でない	④まったく適当でない
	46	93	17	3
理学療法学科	18	30	3	0
作業療法学科	10	21	4	1
福祉心理学科	2	4	3	0
看護学科	16	38	7	2

回答数159

自由回答

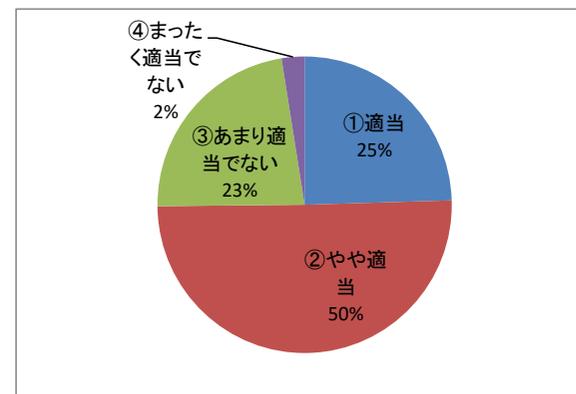
・コロナでほとんど実施できず。
 ・サークル等に参加していないと学外でのイベントなどに参加する機会がほとんど無かったため
 ・学生サポートセンター以外の目立つところに課外活動の情報を掲載する。又、SNSを利用する。
 ・部活の活動も多くを制限されていたのは仕方ないが、部分的に活動を再開したあとの支援が行き届いていなかった。生徒のみで精力的に取り組もうとしても限界があり、そこへの手助けをして欲しかったと感じることがあった。



(8)施設・設備

合計	①適当	②やや適当	③あまり適当でない	④まったく適当でない
	39	80	36	4
理学療法学科	11	25	13	2
作業療法学科	5	18	12	1
福祉心理学科	0	5	3	1
看護学科	23	32	8	0

回答数159



自由回答

(健康科学部)

- ・インターネット環境、学食など(充実させてほしい)
- ・クーラーがない部屋がある。学業以外の施設の充実さが無い。
- ・コロナが蔓延し、学食が無くなったことが残念に思った。施設設備費として学校に払っている分の還元を感じる事が少なかった。弁当の販売だけでは栄養が偏ることが考えられるのでこれからは学食も整備し直し、再開して欲しいと願っている。
- ・もう少し学校前グラウンドや道をよくしてほしい。
- ・改善が難しいかと思いますが、やはりエレベーターがA棟にしかない、という点は不便だと思いました。
- ・自動販売機少ない。マイクの調子が悪い教室が多かった。
- ・雪の降った時、凍結部分に塩カリなどの対策を徹底してほしいです。

1. 2月も4年生は勉強しているのでコンビニなどがあるといいです。

- ・駐車をコンクリートにしてほしい。
- ・渡り廊下に屋根がなく、冬季に閉鎖されて不便。

(看護学部)

- ・学食がない
- ・コピー機を無料で使えるとよかった
- ・生徒に対してコンビニの商品が少なく感じた。
- ・学食を作って欲しかった
- ・C1とC2の環境があまり良くない。

「本アンケートに対する自由コメント欄」

(健康科学部)

- ・4年になってから先生やゼミが重なり、環境が大きく変化した。そこからプレッシャーや圧力が大きく精神的な辛さがあった。わからないところは説教ではなくアドバイスを欲しいです。
- ・4年間ありがとうございました。楽しかったです。
- ・OT学科の担当先生には1年という短い間でしたが自習を始め親身に関わってくださって本当に感謝しています。又、就職時キャリアセンターの職員の方々にもお世話になりました。内定報告の際、一緒に喜びほめてもらえてとてもうれしかったです。
- ・大学4年間で多くの学びを受けれたことはこれからの財産に大きく役に立つと思った。しかし、教員側の連携が取れてなく困惑した時期が多くあったと感じた。これからの後輩のためにも実習指導など公平な判断を元に対応し、生徒の意見が反映してもらえる体制にして欲しいと思う。少しでも後悔の少ない大学生活を送れるように生徒に親身になって対応して欲しいと大学4年間を通じて唯一意見したい所であると考えた。

(看護学部)

- ・先生方も優しい方が多くどんな質問や疑問に思ったことでも、真剣に教えてくれました。あと、図書館職員や事務の方々分からないことや、アドバイスを沢山してくれました。私は大学に入ってから困ることなく、生活していくことができました。有難う御座いました。

